

取り組みの分野	重点目標	平成28年度 主な取り組み	平成29年度 主な取り組み
● がん	●がんの死亡者を減らす	<ul style="list-style-type: none"> <li>●40歳女性に乳がん、20歳女性に子宮頸がん検診の無料クーポン券を配布した。</li> <li>●集団検診の胃がんリスク検診受診者の結果通知に、胃がん発生リスクに関するチラシを同封した。</li> <li>●「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン」のポスターを作成し、医療機関等に約400枚掲示した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●40歳男女にがん検診の受診勧奨及び再勧奨を行う。</li> <li>●その他は継続実施</li> </ul>
● 循環器疾患・糖尿病	<ul style="list-style-type: none"> <li>●メタボリックシンドローム予備群・該当者を減らす</li> <li>●循環器疾患・糖尿病の有病率を減らす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●早期受診促進キャンペーン（5月～8月）を実施し、受診者は前年同時期より224人増加した。</li> <li>●保健所健診センターでの特定保健指導（積極的支援）を開始した。（年11回 33人）</li> <li>●国保の特定保健指導の無料化、受診勧奨、人間ドックの特定健診への置き換え等を実施した。●データヘルス計画を推進した。</li> <li>●健康教育事業の一環としての「スマートダイエット教室」を実施した。（年2回 1回は夜間に実施）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●健診の受診を習慣化するため、39歳になる国保被保険者を対象に郵送型簡易検査（血液検査）を実施する。</li> <li>●生活習慣病発症予測通知を送付する。</li> <li>●その他は継続実施</li> </ul>
● ■ 健康づくりを目的としたネットワーク	●健康づくり活動に主体的に関わっている人を増やす	<ul style="list-style-type: none"> <li>●■ヘルスマイト（食生活改善推進員）の育成とフォローアップ研修を実施した。（54人登録）</li> <li>●ラジオ体操サポーターの育成とフォローアップ研修を実施した。（626人登録）</li> <li>●地域イベント型ラジオ体操講座を開催した。（4か所、3511人参加）</li> <li>●介護予防サポーターの養成とフォローアップ研修を実施した。（72人養成）●ラジオ体操活動グループ登録（77団体登録）</li> <li>●市民大学で健康に関する講座を開催した。●生涯現役講座を9コミュニティセンターの高齢者教室の中で開催した。</li> <li>●小学校へスポーツ推進委員を派遣した。（22校、延120名派遣）●よこすかスポーツフェスタ2016を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域イベント型ラジオ体操講座の拡充（8か所）</li> <li>●その他は継続実施</li> </ul>
■ 食育	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食文化への理解をすすめる</li> <li>●食育に関心を持つ市民の割合を増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「給食時間マニュアル」を作成し全小学校へ配布した。（「栄養・食生活」も同じ）</li> <li>■未就学児・妊娠期・子育て期～高齢者までを対象とした食育推進教室・栄養教室を開催した。（「栄養・食生活」も同じ）</li> <li>■地産地消の推進のため農業体験（年2回）、親子酪農体験（年1回）を実施した。</li> <li>■毎日の給食時に保育士等による食指導及び共食を実施した。</li> <li>■食育推進のキャンペーンを実施した。</li> <li>■食の安全性（健康食品・輸入食品）についてのセミナーや講習会を開催した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■食文化の継承や食品ロスをテーマにした講演会等を実施する。</li> <li>■高齢者に対する小食の方のための栄養教室を開催する。（栄養・食生活も同じ）</li> <li>■その他は継続実施</li> </ul>
● ■ 栄養・食生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>●適正体重を維持している人を増やす</li> <li>●バランスよく3食食べる人を増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●■保育園児に対する内科健診の実施で、やせ・肥満を把握した。</li> <li>■保育園調理員を対象とした調理講習会を開催した。●■ヘルスマイトよこすかによる調理実習を実施した。</li> <li>●■バランスよく食べることの大切さを伝える各種教室を実施した。●■市内保育施設に「食事のおたより」を毎月配布した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●■保育園の調理員と栄養士で食物アレルギーに対する給食について研究・検討していく。</li> <li>●■その他は継続実施</li> </ul>
● 身体活動・運動	●日常生活の中で、意識的からたを動かす人を増やす	<ul style="list-style-type: none"> <li>●産業まつり、カレーフェスティバルでラジオ体操を実施した。</li> <li>●「ラジオ体操新聞かわら版」を作成し、全町内会・自治会で回覧した。</li> <li>●ウォーキングイベント、ロコモ予防講座を開催した。●介護予防の各種教室を開催した。</li> <li>●県立保健福祉大学とスポーツ課が共催でラジオ体操講習会（6月と10月）を開催した。</li> <li>●幼児から高齢者まで、スポーツの機会を提供する市民スポーツ教室を実施した。（年18教室50コース）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●FMブルー湘南でラジオ体操第一の曲を放送する。（8時55分～、12時55分～）</li> <li>●「ウォーキングのすすめ」チラシを作成する。</li> <li>●その他は継続実施</li> </ul>
● 休養・こころの健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>●活動と休養のバランスがとれた生活を送ることができる人を増やす</li> <li>●自殺による死亡者をなくす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「睡眠指針2014」の内容を様々な健康教育の場で取りあげ普及啓発を行った。</li> <li>●ゲートキーパーの養成とフォローアップ研修会を開催した。●高齢者・介護者のためのこころの相談会を開催した。</li> <li>●「横須賀こころのホットライン」冊子を全町内会長・自治会長に配布した。</li> <li>●自殺予防街頭キャンペーンを、主婦層をターゲットにするため、屋間に商店街等で実施した。</li> <li>●生涯現役フォーラムで介護予防講演会「うつ予防の話」を開催した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自殺対策基本法の改正により、市町村に自殺対策計画の策定が義務付けられたので、検討を始める。</li> <li>●その他は継続実施</li> </ul>
● 喫煙	<ul style="list-style-type: none"> <li>●たばこを吸う人を減らす</li> <li>●家庭での分煙率を増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小学校（9校）中学校（12校）で「薬物乱用防止教室」を実施した。（「飲酒」も同じ）</li> <li>●喫煙・受動喫煙の害について啓発のためのパネル展示を市役所本庁舎1階で実施した。</li> <li>●巡回指導の実施と青少年健全育成協力店の増加の取り組みを行った。（協力店358店舗）（「飲酒」も同じ）</li> <li>●母子手帳交付時面接や妊娠期の教室での喫煙や受動喫煙の害について啓発を行った。</li> <li>●COPD卒煙教室の実施とポスター・チラシの配布により、喫煙・受動喫煙の害について啓発を行った。</li> <li>●県立高校で喫煙防止教育を実施した。（2校）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●イベントで喫煙・受動喫煙の害についてブースを出展する。</li> <li>●その他は継続実施</li> </ul>
● 飲酒	●適正な飲酒量などの知識を普及する	<ul style="list-style-type: none"> <li>●妊娠期の教室の中で、飲酒が胎児、母体、母乳等に及ぼす影響について啓発を行った。</li> <li>●生活習慣病のリスクを高める飲酒量や、適正飲酒の10カ条をホームページに掲載し啓発を行った。</li> </ul>	●継続実施
● ■ 歯・口腔の健康	●生涯にわたって自分の歯でおいしく食べられる人を増やす（8020運動の推進）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市立保育園4・5歳児に対して集団フッ化物洗口を開始した。</li> <li>●歯と口の健康週間イベントで、フッ化物洗口の利用について普及啓発した。</li> <li>●生涯現役フォーラムでの口腔機能キャンペーンを実施した。</li> <li>●コミュニティセンターと連携し、運動・栄養・口腔がセットになった生涯現役講座を開催した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生涯にわたって自分の歯でおいしく食べられるよう、ライフステージに応じたフッ化物の啓発を継続する。</li> <li>●その他は継続実施</li> </ul>